

# CS-Lung参加施設紹介



## 広島赤十字・原爆病院 呼吸器内科



病院ホームページ

<https://www.hiroshima-med.jrc.or.jp/>

# 内容

1. 病院と診療科の紹介
2. 初期研修のポイント
3. 呼吸器専門研修のポイント
4. 研修の実際について



▲院内ローソン



▲院内スターバックス



▲ICU



▲手術室



▲救急外来



▲外来



▲緩和ケア病棟

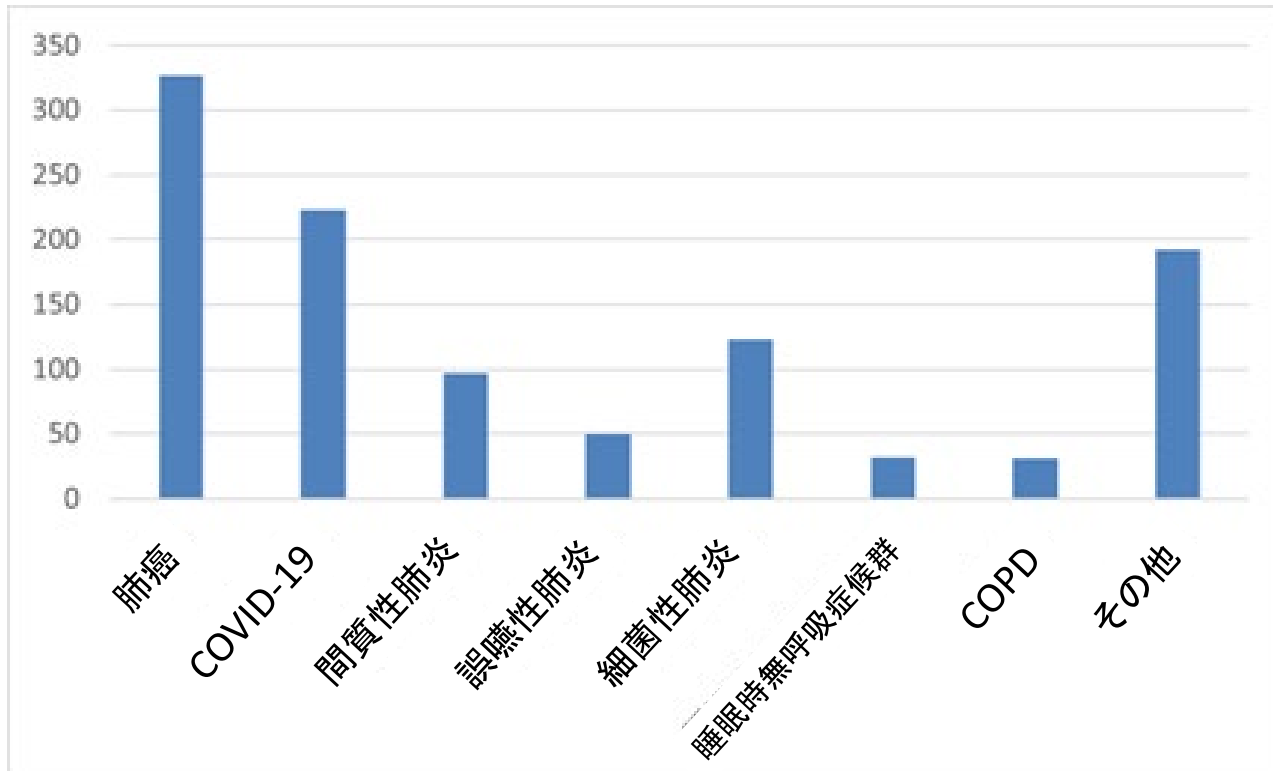
# 病院と診療科の紹介

- 広島赤十字・原爆病院(病床数565床)は「人道・博愛の赤十字精神のもと、人々に愛され信頼される病院」を理念とした地域の中核病院です。
- 内科系診療科として、総合内科、腎臓内科、血液内科、内分泌・代謝内科、脳神経内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、リウマチ科があり、院内の多診療科、多職種との連携をとり、専門的かつ幅広い研修が可能です。
- 呼吸器疾患は、肺癌、肺炎、COPD、喘息、間質性肺炎など幅広い領域にまたがっており、かつ高齢者で発症頻度が高まるため、今後ますます呼吸器内科医の需要が高まってきます。当呼吸器内科では、様々な呼吸器疾患の診断・治療に必要な知識・思考過程の習得はもちろんですが、患者さんと向き合う全人的医療を目指した研修となるよう心掛けています。



# 当科の診療実績

## 【2022年度の入院診療実績 のべ1075人】



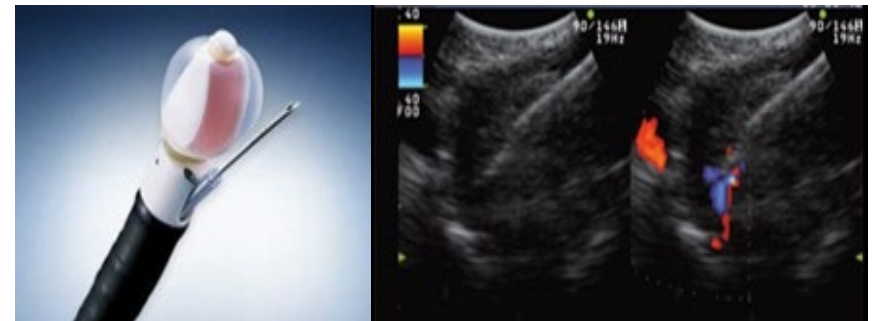
## ▼肺癌の診療を積極的に行っています

腺癌	94
扁平上皮癌	27
小細胞肺癌	19
その他	30

合計 170症例

化学療法	64
手術	51
放射線療法	46

## ▼気管支鏡検査実施数： 192症例



EBUS-TBNAも行っています

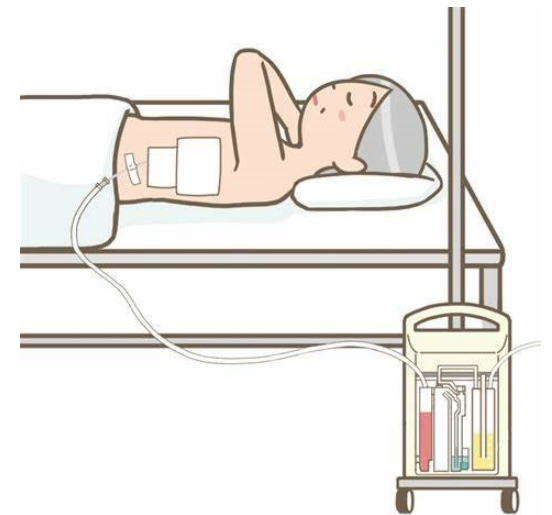
# 内 容

1. 病院と診療科の紹介
2. 初期研修のポイント
3. 呼吸器専門研修のポイント
4. 研修の実際について



# 当科の初期臨床研修のポイント

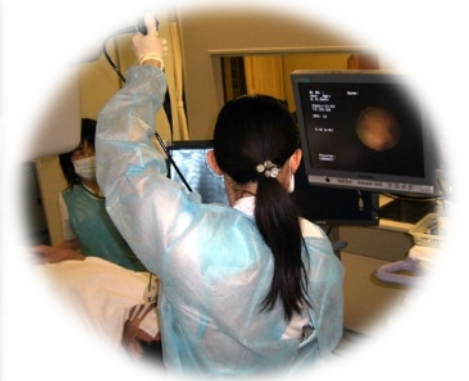
- 呼吸器疾患の診療を通して、一般内科診療の基本を身につけることができます。
- 一般内科診療でよく出会う呼吸器疾患（肺炎、COPD、気管支喘息など）の診療の基本を身につけることができます。
- 胸部レントゲンとCTの系統的な読影について学ぶことができます。
- 呼吸器内科の手技（胸腔穿刺、胸腔ドレナージ、気管支鏡）の基本を身につけることができます。
- 終末期医療の実際について学ぶことができます。
- 学会発表、論文作成の手法を学ぶことができます。



出典：<https://www.kango-roo.com/>（看護roo!）

# 内容

1. 病院と診療科の紹介
2. 初期研修のポイント
3. 呼吸器専門研修のポイント
4. 研修の実際について



# 当科の専門医研修のポイント

- 呼吸器領域の広い分野の研修が可能です。
- ガイドラインに準拠した診療を身につけることができます。
- 完全当直、待機医師制度を整えており、オン・オフが明確化されます。
- チームによる診療体制を整えており、上級医と相談しながら診療を進めることができます。
- 緩和ケア科と連携しており、実際の緩和ケア診療を学ぶことができます。
- 学会発表、論文作成の手法を学べます。
- 希望する専門医の取得が可能です。



# 当科の業績～論文の一部です

- 1) Cryptococcal Meningitis in a Patient With Rheumatoid Arthritis Treated With Abatacept  
【J Clin Rheumatol 27(8S): S701–S702, 2021】
- 2) Secondary pulmonary alveolar proteinosis in acute myeloid leukemia  
【QJM 112: 293–294, 2019】 など

- 1) Durvalumab-induced Severe Gastritis  
【Intern Med 61: 2239–2240, 2022】
- 2) Smoldering adult T-cell leukemia complicated with pneumocystis pneumonia: a case report  
【Respir Med Case Rep 33: 101404, 2021】
- 3) Atezolizumab-induced sclerosing cholangitis in a patient with lung cancer: a case report  
【Cancer Treat Res Commun 26: 100270, 2021】 など

- 1) Durvalumab-Induced Organizing Pneumonia with a Diffuse Micronodular Pattern in a Lung Cancer Patient.  
【Am J Respir Crit Care Med 201: e52–e53, 2020】
- 2) Pulmonary cryptococcosis mimicking lung cancer  
【Lancet Infect Dis 19: 1033, 2019】 など

初期研修の  
先生の論文です  
(^^)

専門医研修の  
先生の論文です  
(^^)

指導医も  
頑張っています

## 当科に関連した取得可能な専門医

- 新専門医制度認定の専門医  
総合内科専門医、呼吸器専門医、がん薬物療法専門医
- 学会認定の専門医  
気管支鏡専門医、感染症専門医



# 内容

1. 病院と診療科の紹介
2. 初期研修のポイント
3. 呼吸器専門研修のポイント
4. 研修の実際について



▲医局

# 週間スケジュール

	午前	午後
月	外来診療、急患対応 病棟回診・診療	気管支鏡検査、病棟診療、急患対応 薬の勉強会 呼吸器内科カンファレンス
火	外来診療、急患対応 病棟回診・診療	病棟診療、急患対応
水	外来診療、急患対応 病棟回診・診療	病棟診療、急患対応
木	外来診療、急患対応 病棟回診・診療	気管支鏡検査、病棟診療、急患対応 薬の勉強会
金	外来診療、急患対応 病棟回診・診療	病棟診療、急患対応 外科・放射線科・内科カンファレンス (隔週)

# 初期臨床研修医からのメッセージ

日赤の呼吸器内科は初期研修医の指導にかなり力を入れており、様々な患者を振り分けて治療方針の検討を一緒に行うことができ、気管支鏡や胸腔ドレーンなども積極的にさせていただきました。学会発表、論文投稿も経験でき、進路に関わらずローテーションをおすすめしたい科だと思います。 (2年目研修医 男性)

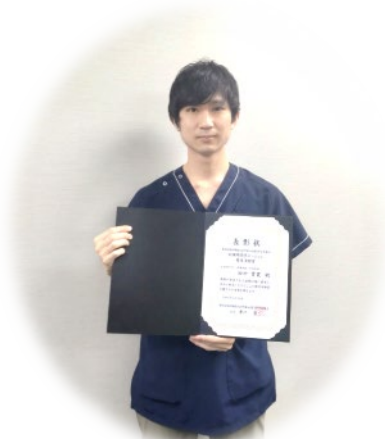
日赤の呼吸器科は、ほとんどの研修医がローテーションを希望するほど人気です。指導体制も充実していて、治療方針だけでなく進路についても気さくに相談にも乗っていただきました。そのおかげもあり、呼吸器内科に入局しました。それぞれの先生と患者を担当しますが、手技や病棟管理についていろいろな考え方を学びました。 (2年目研修医 男性)



▲ 当院の研修医1年目と2年目



▲ 日本呼吸器学会中国・四国地方会での発表



▲ 日本肺癌学会中国・四国支部学術集会  
研修医優秀演題賞受賞  
2年目研修医 田中貴寛先生

# 専門研修医からのメッセージ

卒後6年目です。当院での研修は緩和ケア科とも連携しているため、半年間緩和ケア科に所属し、現在は呼吸器科医として外来・入院患者の診療を行っています。緩和ケアチームの一員としてさまざまな疾患の終末期に関わることができ、呼吸器疾患を扱う上でも欠かせない終末期のマネジメントに関して学べたことがよかったですと思います。

卒後6年目で、呼吸器内科で勤務しています。広島日赤病院では幅広い診療科があり、様々な疾患を経験することができます。他科とも連携がとりやすいです。外来では気管支喘息、感染症、肺癌、間質性肺炎などの診療の他、禁煙外来もあり、多くの経験をすることができました。

